

ご自由にお持ち帰り下さい。



医療法人社団正信会理念

- ◆一人ひとりの人権を尊重し、知識・技術の向上をめざして研鑽致します。
- ◆優れた医療と豊かな福祉社会の実現に努めます。
- ◆地域の人々に信頼され、開かれた施設づくりに励みます。



日本医療機能評価機構

審査区分:療養病院 ver5.0

水戸病院だより



謹賀新年

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます



山梨県 河口湖畔

Mito hospital contents

第46号



2010年1月(新春号)

- 新春挨拶 2
- 平成21年11月から体制が変わりました 3
- 白橋病院長挨拶 4
- 吉松副院長挨拶 5
- 看護部長・療養部長その他紹介 6
- 訪問・介護・居宅事業所のご紹介 7
- 小児科からのお知らせ「予防接種の時間」 8
- 今村Dr.のご紹介 9
- 住宅型有料老人ホームのご案内 10
- バトンタッチ放談 11
- 外来診療担当案内/施設案内 12

「新春所感」

医療法人社団正信会

理事長 吉松 秀則

明けましておめでとうございます。

昨年(平成21年)は日米で新しい首相と大統領が誕生いたしました。1月には米国で初の黒人大統領オバマ氏が選ばれました。まだ人種差別のある国でオバマ氏が選ばれたことは素晴らしいことで世界中が注目し絶賛いたしました。早速核のない世界を作ろうと国連で発言し、この事が評価されノーベル平和賞をもらったことは目新しいことです。

一方、日本では50年以上続いた自民党政治が今年の8月30日の総選挙で敗れ、新しく民主党が大勝、鳩山政権が誕生しました。従来 of 官僚任せの政治をやめ、脱官僚・政権政治を目指し頑張っておりますが、これからどうなるのか暫くは静かに見守りたいと思っております。

医療崩壊といわれ医師不足、特に産科小児科の不足、救急車のたらい回しなどが問題になっております。格差の広がり、医療費の負担増、高齢者医療制度のこと、介護療養病床の廃止に伴う介護難民の続出の心配など鳩山政権には解決してもらなねばならない事が山積みしています。

昨年4月、パナマで発生した新型インフルエンザがたちまち世界中に広がり多くの死

者も出ています。毎年流行している季節性インフルエンザにはある程度免疫を持っていますが、新型インフルエンザは誰も免疫を持っていないので感染しやすく広まりも速い。また亡くられる人も多く出る可能性が高いと考えられています。ワクチンの数も不足しているので手洗いやうがいを必ず行うこと、人混みの所に行く時はマスクをしてください。

水戸病院では昨年10月より道を挟んで病院横に40室を有する高齢者マンションを建設中です。独居老人で、日頃軽い疾病や軽い障害を持った方々が不安の無いようにここで生活でき、日頃この建物の中でデイサービスを受けたり、訪問看護や訪問介護を受けられるように設計しております。また入院が必要な時には病院がすぐ横ですから、いつでも入院できるようにしております。また入居される方の独立性を保つとともにみんなが集まって楽しく過ごせる場所も設けております。本年5月完成予定ですから是非ご覧になってください。

最後に今年一年元気な人は更に健康に、病める方は一日も早く平癒して元気になれることを祈念いたします。

新体制による新しい出発、 地域に信頼されるパートナーであるために。

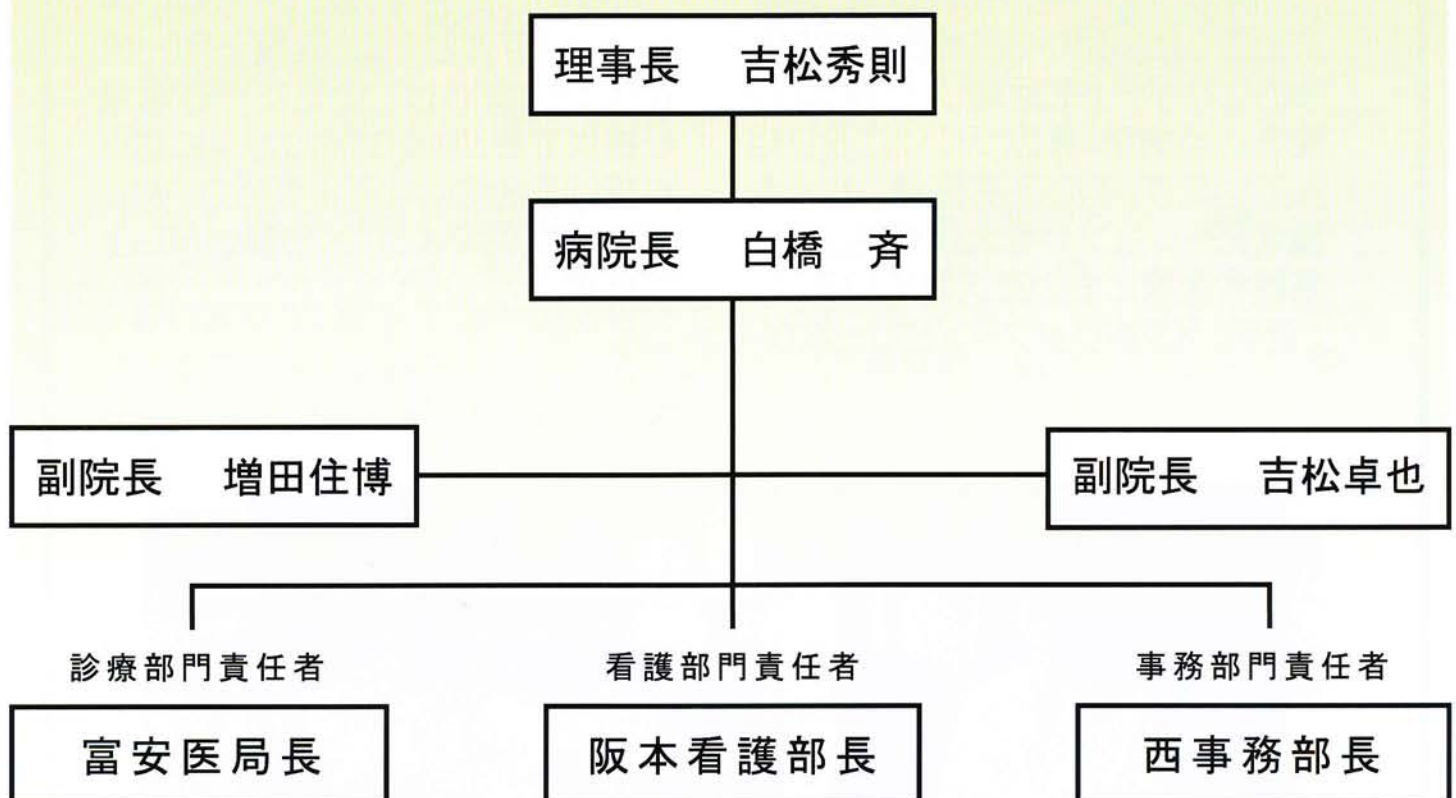
正信会水戸病院は、平成21年11月より白橋斉が病院長に、また吉松卓也が副院長に就任致しました。吉松前院長はひきつづき、正信会理事長として、法人グループの先頭に立って地域のニーズに応えた施設作りを推進してまいります。

新院長体制変更に伴い、各部門でも人事の異動、その他部署・病棟において呼称の変更がありました。

看護部門においては1病棟主任に就いておりました阪本寿子が、看護部長に就任。前任の阿部啓子は併設施設ニューライフ須恵の療養部長(前看護長)に就任しました。

ニューライフ須恵看護長職に就いておりました百田恒子は昨年10月末を以って定年となりましたが、今までの経験を活かして、開設予定の住宅型有料老人ホーム「コンフォート須恵」の開設準備室に施設アドバイザーとして就きました。

今号の特集は、左記のように病院長／副院長、その他部門での新体制に伴い、正信会水戸病院の今後について、新院長と新副院長の2人をクローズアップ。新しい年を迎えるとともに、新体制による意気込みと抱負を語っていただきます。



病院長就任の挨拶

病院長 白橋 斉

平成21年11月1日より病院長を拝命しました白橋斉(しらはし ひとし)です。

私は、山口大学医学部を卒業し、山口大学医学部第一内科(消化器内科)に入局、その後社会保険小倉記念病院を経て、山口大学医学部内科系大学院に入学、2001年より2年間のアメリカのカリフォルニア大学デービス校医学部附属病院(内科、移植研究班)へ留学し、医学博士を取得しました。その後、肝臓病専門医、消化器内視鏡専門医、消化器病専門医を取得、社会保険下関厚生病院消化器内科医長を経て、2007年1月より正信会水戸病院に勤務しております。今後は院長として微力ながら地域のために全力を注いでいく所存であります。

当院は、1973年の創設以来、地域に密着した小児から高齢者までの総合的なサポートを目指し、信頼され、愛される病院、施設づくりに取り組んでいます。また在宅医療、訪問看護ステーションや老人保健施設等、高齢者医療にも力を入れています。

近年、メタボリックシンドロームが

注目されその予防と早期発見が重要視されていますが、当院附設の健診センターでは、生活習慣病を始め、癌の早期発見に努めています。当院では、患者さまがかかりたい、かかって良かった、この地域に在って安心といわれる医療を提供することを目標に、日々取り組んでおります。

高齢化社会、医療費削減などわが国の医療を取り巻く環境は厳しいものがありますが、その中で患者さまの満足できる、質の高い医療を提供することを常に考えております。

昨今、経済効率優先で、ともすれば心の豊かさが失われつつあることは大変残念であります。全てに思いやりの気持ちを持って、心豊かな思いやりのある医療をしていかなければと感じています。

皆様のご助言、ご協力をお願い申し上げますとともに、職員一同一丸となって、安心していただける医療を提供でき、地域住民の方々に選ばれ続ける病院になるよう努力いたしますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



副院長就任の挨拶

副院長 吉松 卓也

新年あけましておめでとうございます。

2009年の漢字には「新」の字が選ばれました。民主党が新しく政権を担当することになったこと、イチローの大リーグ新記録、新型インフルエンザの流行などがその理由のようですが、当院におきましても昨年は大きな人事の異動があり、新しい体制が始まった年でもありました。その中で、私が副院長を拝命いたしましたので、一言ご挨拶申し上げます。

私は平成12年4月より非常勤医師として土曜日の外来診療を担当しており、平成17年4月より水戸病院の常勤医として外来診療・入院患者さまの診療に当たり、現在に至っております。若輩者ではございますが、今後ともよろしくお願い致します。専門は循環器一般ですが、心臓の病気は高血圧や高脂血症、糖尿病といった生活習慣病が原因となることが多いため、これらの病気の治療にも力を注いでおります。

さて、私が当院で入院患者さまを受け持つようになり、もうすぐ5年となりますが、私が普段大切に考えていることは、「患者さまにとって何が最良の選択になるか」ということです。入院治療後の元の生活に戻る

場合はよいのですが、脳卒中の後遺症が残ってしまったり、筋力が低下して歩けなくなったり、食事が十分に取れなくなったりして、元の生活に戻れなくなる場合、患者さまご本人はもとより、ご家族の方も大変戸惑われるものです。そのような場合、治療方法の選択、治療のゴール、退院後の生活をどのようにしていくかは個々の最適な方針を考えていく必要があります。しかし、何が最適であるかは患者さま本人のお考えだけではなく、ご家族のお考えや家族構成などによって人それぞれです。そのため、私達は主治医だけでなく、看護師、リハビリスタッフ、医療相談員、訪問看護師、デイケアスタッフ、ケアマネージャーなど多職種で話し合い、患者さまに最適な選択をしていただくお手伝いをさせていただいております。そしてその結果として、患者さまやご家族が退院後の新しい生活を前向きに考えられるようになることが大きな喜びです。

今後とも地域の方々に信頼される病院を目指して微力ながら尽くしていきたいと考えておりますので、今後とも皆様のご指導とご協力をお願いします。





医療法人社団 正信会 水戸病院

1病棟(一般病棟)

2病棟(療養病棟)



看護部長
阪本 寿子



中島師長



岡部主任



片山師長



松下主任

3病棟(療養病棟)

4病棟(介護病棟)



栗林師長



渋谷主任



佐佐木師長



渡辺主任

明けましておめでとうございます。

私は当院に勤めて20年が過ぎました。この数十年は本当に医療を取り巻く環境は大きく変わり、当院も色々な変革や改善をしながら、一生懸命取り組んで参りましたが、まだまだ医療・介護を受ける方々の環境、また働く人達の環境も厳しい状況が続いています。しかし、この時代だからこそ原点に戻り、自分たちの職務に対しての役割、責任を忘れず、モチベーションを高く持って、たくさんの方々との出会い、また関りを大切にし、患者さまや医療従事者に選ばれ、そして地域の皆さま方から信頼される病院を目指していきたいと思ひます。

新体制においても「連携」を大切にし、スタッフ一丸となって頑張っていきたいと思ひますので、今後ともご支援よろしくお願い致します。



介護老人保健施設 ニューライフ須恵

月日が経つのは早いもので、平成16年9月に在宅の管理者から水戸病院の看護部長に就任しまして5年の歳月が流れました。

在宅業務から病院に復帰し、医療・看護の医療情勢の対応に追われ、患者さま・ご家族さまにも大変ご心配やご協力をお願いしたときもありました。また、病院機能評価更新のため、多くのスタッフが多忙の中、協力を惜しまず頑張っておられたことで無事認定をいただけたことも思い出の1つとなりました。

この間、患者さま・ご家族さま、スタッフの皆さまにも、たくさんの勇気と励ましを頂いたことに感謝を申し上げます。

昨年の11月より併設老健施設ニューライフ須恵で療養部長として勤務させていただいております。今までの経験を活かしながら皆さまが安心して利用できる施設をモットーに、スタッフの指導教育に力を注いで参りたいと存じます。ご相談等がありましたら遠慮なくお声を掛けて下さい。

今後とも皆さまの温かいご支援賜りますよう、よろしくお願い致します。

老健2階



療養部長
阿部 啓子



梶原師長



井野主任

老健3階



佐々野師長

通所リハビリテーション(デイケア)



岩越主任



古賀課長



小野主任

居宅介護支援事業所 ケアワイド21

☎ 092-957-3321



(左から清水、曳村、小林)

「ケアワイド21」とは、医療法人社団正信会が展開する居宅介護支援事業所のことです。

支援や介護が必要な方の状態の維持や改善を目指し、自宅でできる限り自分らしく、自立した暮らしを営むために必要となる介護保険サービスを適切にご利用になれるよう、介護サービス計画（ケアプラン）の作成を行います。また、市町村や地域の保健・医療・福祉サービスを提供してまいります。お気軽にご相談ください。



須恵町在宅介護支援センター

☎ 092-937-0255



(相談員) 永吉

高齢者のみならず、家族等の在宅生活を支援しています。各種福祉サービスの連絡調整や在宅介護の相談に応じています。

ミニデイサービス、老人会、ボランティア活動等にも時々参加させて頂き、町サービスのPR活動に務めています。

在宅で受けられる須恵町独自の高齢者福祉サービス、配食サービス、緊急通報システム、介護用品（紙おむつ）、給付サービス、軽度生活援助事業、住宅改造費助成事業、介護手当。各々のサービスを受けるには対象条件はありますが、まずはご相談を受け付けています。相談窓口として、須恵町だけでなく志免町・宇美町の皆さまも活用して頂ければ連携を取り対応させていただきます。お気軽にお越し下さい。お待ちしております。

あすなる訪問看護ステーション

☎ 092-936-9653



私達は住み慣れた家族生活を継続できるように真心と笑顔で適切な医療介護を提供し、医療保険・介護保険で在宅療養者を支援しております。対象者は主治医が訪問看護が必要と認められた、あらゆる疾患を持って在宅生活を送られている方です。訪問看護師が家庭を訪問し、療養上のお世話（食事・排泄・清潔の管理援助、服薬管理、精神的援助、ターミナルケア等）、診療の補助（処置・医療機器管理・主治医との連携）、緊急時の対応、保健医療福祉サービスとの連携など24時間対応体制にて在宅生活全般を幅広く支援を行っております。

病院・施設より在宅復帰へ向け主治医、看護師、相談員、介護支援専門員など一緒に考え、安心して家庭生活が送られる事を願っています。

あすなるヘルパーステーション



あすなるヘルパーステーションには経験豊富な8人のヘルパーがいます。ご本人・ご家族の希望によりケアマネージャーが立てたケアプランに沿って私達ヘルパーが訪問致します。

訪問内容は入浴介助、受診介助、おむつ交換、お掃除、買い物、調理等です。介護が必要になっても、住み慣れた自宅でこれまでのように生活をしたいという利用者さまを様々な面から支援致します。

私達ヘルパーは安心して在宅生活をしていけるように支援して参ります。皆さまのご利用をお待ちしております。

小児科からのお知らせ



予防接種の時間

昨年は、新型インフルエンザの出現で、何とか騒がしい一年でした。
特に秋からは、新型インフルエンザの流行とその予防接種が重なってしまい大変でした。

当院小児科では、これまで毎週火曜日の午後1時30分から2時30分までを「予防接種の時間」とし、予防接種だけを専門に受け付ける時間枠としていましたが、新型インフルエンザワクチンの予防接種を開始するにあたり、「予防接種の時間」を大幅に拡張しました。

具体的には、昨年11月より、月、火、木、金曜日の午後1時30分から午後3時までを「予防接種の時間」としました。

そのため、午後の外来診療は午後3時からとなり、受診される皆様には大変、ご迷惑をおかけしておりますがご容赦ください。



新型インフルエンザワクチンの予防接種はもうしばらく続きますが、その他にも予防接種を取り巻く状況はいろいろと変わってきております。

まず、今年4月から粕屋地域のBCG接種が個別接種になります。個別接種というのは、DPTワクチンやMRワクチンと同様に、個々人が斯く各々のかかりつけの医療機関で個別に予防接種を受けるということです。

BCG接種は生後3ヶ月から6ヶ月の間に受けることになっています。接種期間が短いので忘れられないようにしてください。

また、昨年より日本脳炎の新しいワクチンの接種が開始となっております。従来のワクチンはマウス脳を用いて作られていましたが、新しいワクチンは細胞培養によるワクチンとなっています。日本脳炎の予防接種に関しては、今のところまだ「積極的な勧奨はしない」こととなったままです。

そのため、新しい日本脳炎ワクチンの接種が開始されたことはあまり大きく報道されておらず、ご存じない方も多いようです。新しいワクチンの評価が定まってくれば、近いうちに対応が変ってくることと思われます。

また、ここ数年の間に予防接種を受けていない子どもたちが増加していることから、その方たちの救済も含めて、一時的な経過措置が行われる可能性があります。

いずれにしても、これから日本脳炎の予防接種を受けられる方は増えてくると思われます。

当院ではこれまで、諸般の事情でHibワクチンの接種を行っておりませんでした。その導入も検討したいと考えております。

また、昨年は、子宮頸がん予防のワクチンも認可されましたし、小児用の肺炎球菌ワクチンも認可されました。これらのワクチンの導入も検討したいと考えております。

水疱(みずぼうそう)やムンプス(おたふくかぜ)ワクチンは今のところは任意接種ですが、できるだけ積極的に予防接種を受けていただくことをお勧めすると同時に、これらのワクチンが定期接種として認められるよう要望しております。

こうした状況で、小児科における予防接種の重要性は今後益々大きくなり、小児科診療の中で予防接種にかかる時間も増加すると考えられます。そのため、拡張した「予防接種の時間」は、4月以降もこのまま(月、火、木、金)の午後1時30分から午後3時まで)継続したいと思っております。

どうかご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

こども予防接種週間

3月1日(月)から7日(日)は「こども予防接種期間」です。通常の「予防接種期間」以外に、夕方的一般診療後、土曜日の午後、日曜日に予防接種を実施いたします。

「予防接種の時間」以外の時間帯での接種は予約制となりますので、事前に小児科窓口までお問い合わせください。



今村Dr.のご紹介

●はじめまして

今村 泰則

昨年10月より水戸病院に勤務しております整形外科医の今村です。水戸病院は、従来から地域に根ざした医療をおこなっており、内科を中心として地域の患者さまに安心の医療を提供されております。

内科の患者さまにも腰痛や肩の痛み、膝の痛みを抱えた方も多く、「水戸病院に整形外科があったらいいのに…」、「整形外科の医者が常勤でいたらいいのに…」といったご意見をいただいております。そのような患者ニーズにお応えするため、今回ご縁があって水戸病院の整形外科医として勤めております。病院には、今はまだ整形外科の標榜科名はありませんが、リハビリテーション科担当医師として、腰や肩の痛み、膝関節症の治療やリハビリ訓練指示や指導を行っております。また、『足腰が弱くなった』『転びやすくなった』などといった方への転倒予防のための運動療法も行っておりますので、お気軽にご相談下さい。

私のモットーは、“患者さまに優しい医療を”です。これからもどうぞよろしくお願いたします。

診療日：月～土（日祝水曜日は休み）





住宅型有料老人ホーム

コンフォート須恵



平成22年6月
オープン



本年6月に当水戸病院横の高台に住宅型有料老人ホームとして、入居者42名を対象に施設を開設いたします。



▲2009年9月28日 地鎮祭を執り行ないました。

●有料老人ホーム「コンフォート須恵」基本理念 ～快適・安楽・満足～

最近では、在宅介護を求められる方も増えて参りました。それは国が病院などの施設受け入れを少なくしていく施策（病床削減）の影響もあり、自らが在宅で居宅介護サービスを希望される方も多くなってきております。

現在、正信会では水戸病院、ニューライフ須恵での入院入所サービスをはじめ、訪問系サービス、通所系サービス事業を行っておりますが、この度、高齢者の方々が安心して暮らしができる「住まい作り」を考え、住宅型の有料老人ホーム「コンフォート須恵」を建築中であります。5月末完成を目指して工事も順調に進んでおります。“コンフォート”とは“快適”“安楽”“満足”を意味する言葉です。

《問い合わせ先》

医療法人社団正信会 水戸病院内
開設準備室（百田・赤松）
電話 092-935-3755

●住宅型有料老人ホームとは

生活支援などのサービスが付いた高齢者向けの居住施設です。介護が必要になった場合、入居者自身の選択により、地域の訪問介護サービスを利用しながら、有料老人ホームでの生活を継続することが可能です。

「マイブーム」



水戸病院 3病棟
甲斐 ワカ子

こんにちは!前回の百田さんからバトンを受取った甲斐です。

私は3年前から水戸病院にお世話になっています。現在は3病棟で勤務し、日々患者さまやご家族の方々と接し楽しく仕事をさせてもらっています。

私のマイブーム! それは「ホークス応援」です。きっかけは5年前、娘がホークスの新聞記事を熱心にスクラップするなど応援を始めました。そして、初めてドームに野球観戦に行き、それ以来はまってしまいました。選手のプレイに一喜一憂しながら応援していると、日頃の仕事の疲れを忘れ、ストレス発散につながるのです。

今では病院の同僚の方や友達と年に10回くらいドームに応援に出かけています。

その回数は、今では娘より多くなり、半分くらいはライトスタンド(ホークス応援側)でメガホンとビールを片手にファンである森本選手のユニフォーム(背番号32)を着て立って応援しています。

ホークス選手には1人ひとりに応援の振り付けがあり、それを覚えるのが大変ですが、楽しみでもあります。また、自宅でもホークスの試合をテレビやラジオで観戦したり、夜勤の休憩時間に試合経過が気になり、携帯サイトで確認したりしています。

今はシーズンオフで試合がなく、マイブームも一時お休みで何となく寂しさを感じていますが、2月には昨年に引き続き選手と間近に触れ合うことが出来る宮崎キャンプ観戦に行こうと思っています。

私はホークス選手の一生懸命なプレイからエネルギーをもらい、今までは仕事や家事をする上での糧になっています。

これからもホークスを応援しながら自分自身を高めていこうと思いつつ、2010年シリーズの開幕が待ち遠しい今日この頃です。



患者の権利に関する世界医師会リスボン宣言

「患者の権利に関するリスボン宣言」の精神のもとに
患者さまの権利を十分守り、満足の医療を提供することを旨とします。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| ①個人として常にその人の人格が尊重される権利 | ④自分が受ける医療に参加し、自ら決定する権利 |
| ②良質な医療を平等に受ける権利 | ⑤自分が受けている医療について知る権利 |
| ③十分な説明を受ける権利 | ⑥個人のプライバシーが守られる権利 |

1981年 リスボン宣言

正信会水戸病院は患者さまの権利を尊重します

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ●病院や医師を選ぶ権利 | ●プライバシーを尊重される権利 |
| ●十分な説明のもとに適切な治療を受ける権利 | ●差別されることなく平等に治療を受ける権利 |
| ●人格(人間の尊厳)を尊重される権利 | ●関係法規や病院の諸規則などを知る権利 |

外来診療担当

平成22年1月1日現在

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前 9:00 ～ 12:00	内科①	吉松 秀則	富安 幸博	増田 住博	吉松 秀則	白橋 斉	吉松 卓也
	内科②	吉松 卓也	[神経内科] 磯部 紀子	[循環器内科] 吉松 卓也	富安 幸博	原 泰寛	[消化器内科] 白橋 斉
	専門外来	[整形外科] 今村 泰則	[整形外科] 今村 泰則		[整形外科] 今村 泰則	[整形外科] 今村 泰則	[整形外科] 今村 泰則
	小児科	藤原 崇	藤原 崇	藤原 崇	藤原 崇	藤原 崇	藤原 崇
	消化器検査	白橋 斉	白橋(斉) [奇数週] 白橋(由) [偶数週]	白橋 斉	金山 兼司	白橋 由美子	白橋 斉
	健診	白橋 由美子	田村 潔	原 泰寛	白橋 斉	白橋 由美子	富安 幸博
午後 13:30 ～ 17:00	内科①	増田 住博	土井 光	白橋 斉	松岡 健	吉松 卓也	内科医師
	内科②	富安 幸博					
	専門外来	[整形外科] 今村 泰則	[整形外科] 今村 泰則		[整形外科] 今村 泰則	[整形外科] 今村 泰則	[整形外科] 今村 泰則
	小児科	藤原 崇	藤原 崇	休診	藤原 崇	藤原 崇	休診
17:00以降		当院医師または大学医師による交替制 (外来診療は平日19:00迄、土曜日は17:00迄。但し急患はこの限りではありません。)					

- 専門外来(禁煙外来・物忘れ外来・頭痛外来・睡眠時無呼吸症候群)については、原則予約制となっておりますので、事前にお問い合わせの上、ご来院ください。
- 午前の健診や検査の担当医は、外来診療には入りません。
- 都合により担当医が変更になる場合がありますのでお問い合わせください。

施設のご案内

■正信会水戸病院 TEL(092)935-3755 / FAX(092)935-6626

〒811-2298 福岡県粕屋郡須恵町大字旅石115-483 (須恵高校前・新生バス停前)

URL <http://www.s-mito.org> E-mail info@s-mito.org

診療科目 内科(呼吸器・循環器・消化器・肝臓・糖尿病・脂質代謝・内分泌・神経・老年)

小児科、アレルギー科、リハビリテーション科、臨床検査科

ベッド数 163床 (一般病棟64床、療養病棟44床、介護保険病棟55床)

診療時間 月～金 9:00～19:00 / 土 9:00～17:00

日曜・祝祭日 休診 (急患の方はこの限りではありません)

指定施設 病院機能評価認定病院(療養病院ver5.0)、NST(栄養サポートチーム)稼働施設

全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診実施医療機関、臨床研修医協力施設

各種検診精密検査実施医療機関 [大腸がん、肺がん、肝臓がん、骨粗鬆症、乳がん(視触診のみ)]



介護老人保健施設

■ニューライフ須恵

TEL(092)937-1055

FAX(092)931-8695

訪問看護・介護事業所

■あすなろ訪問看護ステーション

■あすなろヘルパーステーション

糟屋郡須恵町大字旅石86-320

TEL(092)936-9653

FAX(092)936-9655

健康診断・人間ドック

■水戸病院 健診センター

TEL(092)935-3799

居宅介護支援事業所

■ケアワイド21

TEL(092)957-3321

FAX(092)957-3322

在宅介護支援事業所

■須恵町在宅介護支援センター

TEL(092)937-0255

■発行:医療法人社団正信会 理事長 吉松秀則 ■編集:水戸病院 広報企画委員会 ■印刷:(有)清原印刷

(注)「水戸病院だより」に掲載しております患者さまの顔写真等につきましては、御本人・御家族さまの了解を得ております。